特命班VOICE

11月24日（金）に2023 VOICEセミナー「アルコール依存症と向き合う～踏み出そう、もう一歩前へ～」を開催しました。

大分市医師会立アルメイダ病院　山本 琢也氏を講師に迎え、ご講演頂きました。また「ASK認定依存症予防教育アドバイザー」で、アルコール依存症当事者でもある上堂薗 順子氏から当事者から見たMSWの姿やMSWに思う事等、貴重な語りを頂きました。講演・語り後は山本氏や上堂薗氏も加わりグループワークを行い有意義な意見交換ができ、テーマとした「もう一歩前へ」踏み出す機会になったと感じています。

Zoom開催の今回は30名を超える参加があり、協会員以外に県外の方もいて関心の高さが伺えました。皆さん、ありがとうございました。

ネットワーク推進部

豊肥圏域スマイルミーティング開催します!!

豊肥圏域以外の方の参加も大歓迎です！！

日時：2024年2月17日（土）　14時～16時

場所：豊後大野市中央公民館
（豊後大野市三重町市場1200）

グループコミュニケーション企画：「もしばなゲーム」
他交流企画もあります！

＊お申し込み＊
大分県MSW協会ホームページ
↓
「研修案内」
↓
豊肥圏域スマイルミーティング『Peatix』

理事動向

8/17　令和5年度第1回 大分県循環器病対策推進協議会・大分県脳卒中医療連携協議会・大分県心血管疾患医療連携協議会 合同開催
8/25　元気フェア運営部会
8/26　全国MSW協会会長会
9/5　全国大会のチーム会
9/14　九州協議会 会長会
9/23・24　リレー・フォー・ライフ・ジャパン大分
10/1　大分県保健医療団体協議会　「げんきフェア2023」
10/5　令和5年度第2回 大分県循環器病対策推進協議会・大分県脳卒中医療連携協議会・大分県心血管疾患医療連携協議会 合同開催
10/17 大分県SW関連３団体会議
10/27 大分県肢体不自由児者父母の会連合会との会議
11/1　令和5年度 第2回大分県医療・介護連携推進部会
11/14 令和5年度 第3回大分県医療計画策定協議会
11/15 「人生会議」を考える大分県民の会
11/16 大分市在宅医療・介護連携推進事業
令和5年度第2回市民公開講座運営委員会
11/19 第41回 大分県病院学会
11/22 令和5年度 第2回大分市在宅医療・介護連携会議
作業部会
11/30 SW啓発パンフレット作成 第1回編集会議
12/5　九州協議会 会長会
12/14 令和5年度第4回大分県医療計画策定協議会
12/15 大分県病院協会社会福祉部会との共催研修
（アンガーマネジメント）
12/16 連携団体パートナーシップ制度調印式
・大分県医療的ケア児者の親子サークル「ここから」
・大分県肢体不自由児者父母の会連合会
12/17 大分市在宅医療・介護連携推進事業
令和5年度第2回市民公開講座
1/13　医団体講演会開催

NEW FACE

田口　華菜　（ 聖陵岩里病院 ）　　中川　雅隆　（ 有田胃腸病院 ）

総会員数：296名

編集後記

明けましておめでとうございます。
昨年は、コロナウイルスも感染症法上の位置づけが「5類」に移行され、私たちも今までの自粛モードからやっと解放された年でしたね！！　今年は対面での新年会もありますので、是非皆さんとお会いできるのを楽しみにしています^^　今年もよろしくお願いします。

（Ｖｏｌ．68 担当：Ｔ＆Ｏ）

一般社団法人
大分県医療ソーシャルワーカー協会　事務局
〒879-2401　大分県津久見市千怒6011番地
（津久見市医師会立　津久見中央病院内）
TEL：0972-82-1123（代表）
FAX：0972-82-8411（代表）
E-mail：info@oita-msw.com
URL:https://oita-msw.com

大分県医療ソーシャルワーカー協会　広報誌
おおいた
かはら版 vol.68

～ 新時代のエントランスに立って ～

新年あけましておめでとうございます。

2024年の幕開け。私たち医療ソーシャルワーカーは新たな始まりを迎え、希望に満ちた未来に向けての決意を新たにしています。

2023年は、多くの挑戦と変化に満ちた一年でした。パンデミックの影響が徐々に和らぎ、私たちは新たな常態へと適応する重要な時期を経験しました。この変化の中で、私たちは患者さんやその家族に対して、以前にも増して包括的なサポートを提供する必要性を改めて認識しました。

医療ソーシャルワーカーの役割は、単に病気や怪我の治療をサポートするだけではありません。患者さんの心のケア、家族のサポート、そして社会復帰を助けることにも力を注いでいます。そしてこれには、患者さんの身の回りの状況、生活習慣、精神的な健康、さらには社会的、経済的な課題にも目を向けることが含まれます。正に包括的な視点と言えます。新年に当たり、私たちは過去の成果に満足することなく、今後の課題にも積極的に取り組んでいく所存です。特に、地域社会との連携をさらに深め、医療サービスの利用が難しい地域や社会的に疎外されがちな集団に対する支援を強化することにも目を向けていく必要があります。

また、2024年は、全国大会が大分県で開催されることも含め、挑戦に満ちた年となりますが、私たちはそれに向き合い、最善を尽くします。私たちの専門性、経験、そして情熱を活かし、社会全体の健康と福祉の向上に日々、そして全国大会を通して貢献していくことをお約束します。

この新年が、皆様にとって希望と幸福に満ちたものとなるよう、心から願っています。2024年が、私たち全員にとって新たな挑戦の年となり、より良い未来への大きな一歩となることを期待しています。新しい年の始まりにあたり、皆様の健康と幸福を心よりお祈り申し上げます。皆様と共に新しい年を迎えられることを心より感謝し、2024年も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。新年が皆様にとって素晴らしいものとなりますように。

全国大会実行委員長　今尾　顕太郎

（一社）大分県医療ソーシャルワーカー協会　2024年1月発行

第72回公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会全国大会
第44回日本医療社会事業学会（大分大会）

大分開催！！

【日時】 2024年6月15日（土）～6月16日（日）
【会場】 J:COMホルトホール大分（大分市金池南）
【大会テーマ】 近未来型のMSWを追う～新時代のエントランスに立って～
【講師】

・小西　遊馬氏
ドキュメンタリー作家/映像ジャーナリスト
『他者に思い馳せられる優しい社会を（仮）』

・TOYOTAヘルスケア事業部
『TOYOTAが見る近未来のヘルスケア（仮）』

・片山　俊大　氏
一般社団法人スペースポートジャパン理事
・担当者調整中
大分県商工観光労働部先端技術挑戦課
『宇宙産業の視点で考える、人間社会とウェルビーイング
～歴史・現在・未来～』

・胡内　敦司　氏
子ども家庭庁支援局家庭福祉課企画調整官
・川村　涼太郎　氏
子ども家庭庁こども家庭審議会児童虐待防止地策部会委員
・井元　哲也　氏
大分県医療ソーシャルワーカー協会元会長
『Mal-treatmentを超えた未来のソーシャルワークとは（仮）』

・林　充宏　氏
一般財団法人ニューメディア開発協会
新情報技術企画グループ長
『「誰一人取り残されないデジタル共生社会の実現」を目指した
ICT（アバター、メタバース、デジタルツイン）活用での
ヒューマンコミュニケーションのスモールステップアップ（仮）』

・田中　大悟　氏
株式会社ケア・モンスター　代表取締役
・中川　美幸　氏
西南女学院大学　講師
『ソーシャルワーカーが創造する、新たな価値（仮）』

・保正　友子　氏
日本福祉大学教授
『SWの神髄や価値・倫理を未来に伝承するために（仮）』

・上白木　悦子　氏
大分大学大学院　教授
『これからのターミナル期のアプローチ（仮）』

・日和　恭世　氏
別府大学　准教授
『ソーシャルワーカーの思考過程を表在化しUP-DATEする（仮）』

九州医療ソーシャルワーカー協議会特別企画
『ソーシャルワーカーの未来を考えたことがあるか？
何を大事にしながら、何を未来図として描いていくべきなのか？（仮）』

・西嶋　康浩　氏
厚生労働省健康・生活衛生局
・戸石　輝　氏
厚生労働省健康・生活衛生局
・岡村　紀宏　氏
西岡病院（北海道）　日本医療ソーシャルワーカー協会副会長
『がん・循環器政策（仮）』

・山口　達也　氏
株式会社山口達也　代表
『アルコール依存症からの回復（仮）』

・大分県弁護士会
『おひとりさまをスタンダードに身元保証問題を考える。』

（ワークショップ）
『スーパービジョン　～ケースメソッドを用いて留意点を学ぼう～』
片岡　靖子　氏　久留米大学　教授
名田部　明子　氏　野村病院
中野　彩　氏　河北総合病院
郡　章人　氏　徳島県鳴門病院

（ワークショップ）
・西岡　大輔　氏
大阪医科薬科大学　医師
・西出　真悟　氏
オレンジホームケアクリニック
・原田　とも子　氏
社会医療研究所　日本医療ソーシャルワーカー協会副会長
『データ活用セミナー（仮）』

・篠原　純史　氏
文京学院大学人間学部人間福祉学科　准教授
（救急認定ソーシャルワーカー認定機構 副代表理事）
『救急認定ソーシャルワーカーのつどい（仮）』

と、その前に…

令和5年度　学術研究大会

●連携団体パートナー制度調印式を終えて～想いの共有～（仮）
（大分県医療的ケア児者の親子サークルここから、大分県肢体不自由児者父母の会連合会、
大分県医療ソーシャルワーカー協会、3団体のフォーラムを予定しています。）
●演題発表　　複数名発表予定
●日程　令和6年1月27日（土）13：30～16：30
●会場　大分県中小企業会館　大会議室（予定）
●参加方法　会場参加のみ
●参加費　無料
●申込み締切　令和6年1月26日（金）

ハイカラ食堂に出演しました！！

副会長　楠元緑

10/16（月）の夕方、FMおおいたのハイカラ食堂に出演し、医療ソーシャルワーカーのお仕事について話してきました。パーソナリティの大久保さんとプロデューサーのおかみさんと事前に軽く打ち合わせをして、いざ本番。何を話しますか？と聞かれ、まだまだ私たちMSWは一般の方に周知されていないので、私たちのことを知って欲しいですと打ち合わせで答えました。大久保さんの優しい語り口に気持ちよくお話をしてあっという間の15分。たまたま聞いていた旧い友人や親族から「ソーシャルワーカーさんってそんな仕事をしているんだ。知らなかった」と嬉しいフィードバックをもらえました。ラジオって意外に聴いている人がいるんですね！啓発活動は大事だなと改めて思いました。来年もまた理事会の中で誰か出演予定です。皆様もぜひ一緒に聴いてくださいね。

パートナーシップ調印式

12月16日（土）当協会は患者を支援する2団体（大分県医療的ケア児者の親子サークル「ここから」・大分県肢体不自由児者父母の会連合会）と「連携団体パートナーシップ制度」を締結する運びとなり、調印式を執り行いました。インフォーマルサービスになり得る患者支援団体とパートナーシップ制度を締結することで、双方が必要時にサポートし合える関係づくりを目指します。ソーシャルワーカーの職能団体と患者支援団体がパートナーシップ制度を締結しているケースは、全国的に見てもおそらく少ない（あるいは皆無）かもしれません。これからの広がりにもご期待ください。

研修部

面接技術～みんなで学ぶSWの基礎知識～

11月18日に当協会の元会長である野上美智子先生を講師にお招きし、面接技術研修を行いました。前半は面接技法に関する講義、後半はロールプレイを行い、基礎から実際の場面で活用できる応用まで、研修を通じて学ぶことができました。野上先生からレクチャーを受ける場面もあり、参加者から驚きや笑顔が溢れる研修となりました。

学術部

社会資源ワークショップ「ヤングケアラーについて」

11月2日に大分県立病院にて、大分市子育て支援課 中央子ども家庭支援センターの土師友和先生を講師にお招きし、25名を超える参加者の方々と「ヤングケアラー」について講義・グループワーク形式で学びを深めました。
「ヤングケアラー」の視点を持ち支援していくことの大切さを改めて知ることができた機会となりました。

リレーフォーライフ大分

ネットワーク推進部

9月23日、24日の2日間、久々のRFLに当協会からは総勢23名程の参加がありました。大会長さんが、締めの言葉で「患者さんたちのことを思いながら、夜通し黙々と歩き続ける医療者の姿を目にして、心強く温かい気持ちになれた」。と話されていたことが印象に残りました。来年も皆でリレーを繋いでいきましょう。